

霧ヶ峰ドッグスポーツフェスティバル全国大会 米澤豊さん見事優勝飾る

秋葉の前町内会長の米澤豊さんは 20 年以上前から岩手県警の委託により警察犬を飼育しており、自宅前には「ドックラン」もあります。

9 月 10 日～11 日に長野県諏訪市で「2022 諏訪市長杯 霧ヶ峰ドッグスポーツフェスティバル」が開催されました。主催者は「一般社団法人霧ヶ峰ドッグ倶楽部」で、今回初めての全国大会です。

全国大会は「追求 1・追求 2・追求 3」の 3 部制で競技が行われ、追求 1 は初心者、追求 2 は「綱あり」（首に綱）、追求 3 は「綱無し」です。

追求とは、決められたコースで臭いを嗅ぎながら歩き、3ヶ所に、事件の証拠物件に見立てた「割り箸」等が置かれ、そこでドッグは「伏せ」をして所有者を待つ等正確な操作行動(追求)が求められます。米澤豊さんの愛犬「アラス フォン ノルトリッヒト」（シェパード雄）は「追求 2」で見事優勝されました。2 位に大差を付けたダントツ 1 位でした、おめでとうございます。

10 月 27 日には警察犬の委託に適しているか県警の審査会があり、合格されると来年 1 年間委託されます。



小久慈じゅうね研究会

「じゅうね」の収穫作業

当初 10 月 15 日に予定していた、エゴマ（じゅうね）の収穫作業が悪天候のため延期し 10 月 20 日に収穫作業を行いました。エゴマは種が落下しやすく、収穫適正期間が約 1 週間しかありません。

作業当日は 11 名の会員が集まり、1 本 1 本手刈りで収穫していきましました。両手でつかめるほどの大きさに束ね、ハウスのはせに掛けていきました。

10 アールの畑からどれだけ収穫できるか見当もつかず、ハウスに全部入るか心配されましたが、量的には去年の半分もなく余裕で全部収まりました。

2 週間ほど乾燥させてから脱穀作業になります。そこでやっと今年の収穫高が分かりますが、去年の 40kg 以上収穫できればと思っています。

その後、洗浄して軽米で搾油してもらい、「琥珀じゅうね油」として 11 月 13 日の小久慈朝市で販売したいと考えています。

朝市ではエゴマの種とエゴマ餅なども販売する予定ですので皆さんご期待下さい。



鎌を使ってエゴマの刈り取り

今年最後の朝市です 皆さまのご来場お待ちしております！

小久慈朝市開催

11 月 13 日 (日)
午前 8 時～9 時 30 分頃
旧長内中学校玄関前

※来場者抽選でいずれか
玉子(6個入) 100 名
100 円共通商品券 50 名
様に当たります。

十文字チキンカンパニー鶏肉各種、規格外等
久慈東高校のシクラメン・新米・野菜・果物
軍配もち・田楽・コーヒー等々 出店予定！

小久慈小学校 4, 5, 6 年生が自分達で作ったもち米、
大根、じゃがいもの販売体験を行ない、また、4 年生
が合唱「すてきな一歩」をオープニングで発表します。

小久慈朝市は町内の農家さんが育てた新鮮な野菜や果物お団子等を持ち寄り、
地産地消と地域の交流を目的に、平成 30 年 7 月 8 日に記念すべき「第 1 回朝市」
が開催されました。

いよいよ 11 月 13 日今年最後の朝市（通算 19 回目）を開催します。

十文字チキンカンパニー久慈工場、久慈東高校や小久慈小学校の出店協力も
いただき盛大に行います、皆さまのご来場
をお待ちしております。



久慈市歴史民俗資料室も朝市特別開館
しますのでこの機会にご覧ください。

買物の荷物が重くて大変という
方は、近くのスタッフにお気軽に
声をかけてください。運びます！

※コロナ感染症対策等のお願い

- ・会場入口は正門 1 箇所となります。
 - ・名簿の記入（右の入場整理券に記入し受付に提出してください。）
 - ・マスクの着用、検温、消毒をお願いします。
- ※発熱等体調不良の場合は来場ご遠慮ください。

小久慈

まちづくり通信

第 73 号

令和 4 年 11 月 1 日

小久慈まちづくり協議会広報委員会

久慈市小久慈町 21-47-14

小久慈市民センター

電話 59-3051

2 頁記事

・避難訓練実施

3 頁記事

・サークル紹介

・パーク 20 周年

4 頁記事

・米澤豊さん優勝

・じゅうね収穫

キリトリ

小久慈朝市入場整理券 [コロナ感染対策]

代表者氏名		同伴者
電話番号		名
住所	小久慈町内からお越しの方は地区名に○をつけて下さい。 横合 岩瀬張 上日当 下日当 大沢田 秋葉 琥珀 柏木 大平 幸町 日吉 滝 (株)十文字チキンカンパニー久慈工場 小久慈町以外からお越しの方は地域名をご記入下さい。 地域名 []	

大地震津波避難訓練実施 10月16日(日)

9月21日(水)に「県内死者 推計最大7,100人」「久慈市4,400人」数字が太字で報道され、県は最大クラスの地震・津波が発生した場合の被害想定を公表しました。

県では3月に海底の地形を最新のデータで分析し、堤防の全破壊等「最悪の事態」を想定し、「浸水想定区域」を策定しました。

久慈市役所で想定される浸水深の最大は5.3mから6.85mと1.5m以上深くなりました。

日本海溝(東北沖)巨大地震・津波で久慈市の「死者推計最大4,400人」「全壊棟数8,300棟」となりました。(想定:最大震度6強・冬の夕方)

達増県知事は「一人一人の避難意識の向上や迅速な避難などで人的被害を大幅に減らすことができる、県と市町村が力を合わせて対策する」としています。

久慈市でも「今年中に総合防災ハザードマップを更新」、「全地区に自主防災会の結成を目指す」「10月16日に市民参加の津波避難訓練を行う」等生命を守る対策を行うこととしています。

16日(日)の避難訓練は晴天無風の好天に恵まれ、新たな浸水深により今回から「柏木地区」も加わり実施され、7時30分に震度6弱の地震発生し、33分に大津波警報が防災無線、エリアメールで発表、直ちに避難指示が発令されました。

避難指示発令の放送に伴い、避難する方々は急ぎ足で避難場所の小久慈小学校と小久慈焼陶芸苑に向かいました。

避難場所の小久慈小学校校庭には上柏木、幸町などからの避難者が有り、幸町自主防災会では、小久慈小学校に通ずる避難経路8箇所に各々2名ずつ誘導員を配置し、避難する地区民の安全確保を図りました。

小久慈焼陶芸苑には、下柏木、大平、新築町などからの避難も、避難者の数は下記の通りです。

地区	避難場所
大平	小久慈焼陶芸苑駐車場
幸町	小久慈小学校・小久慈焼陶芸苑駐車場の近い方
柏木	陶芸苑駐車場の近い方

※避難状況(久慈市発表)

小久慈小学校校庭 60名

小久慈焼陶芸苑駐車場 51名

まちづくり協議会では、避難場所の小久慈小学校校庭には鹿糠勇会長、小久慈焼陶芸苑駐車場には熊谷正男副会長、佐々木るみ子財務委員長がサポータービブスを着用し激励に派遣し、大久保勝男広報委員長が避難状況の取材を行いました。



幸町自主防災会誘導員が避難者の安全を見守る



小久慈小学校校庭での閉会式



卓球 ひまわりチーム

ひまわりチーム(馬内エイ子代表)は、15年前15名のメンバーで「ジジババ会」という名称でピンポンを始め、今はサークル名を変え「ひまわりチーム」として続いているサークルです。

現在メンバーは10名で、毎週水曜日の午後市民センターで活動しています。

ラジオ体操で身体をほぐしピンポンで汗を流し、休憩時にはメンバーの楽しい会話で盛り上がり、心身共にリフレッシュしています。

コーチ無しで自分流のピンポンですが、ラリーが出来るだけ続いて卓球台から玉が落ちないように今より上手く返せるようにと、皆でピンポンを楽しんでいるひまわりチームです。



小久慈パークゴルフを楽しむ会

10月16日(日)

結成20周年記念大会開催

小久慈パークゴルフを楽しむ会(会長:鹿糠辰美)は今年で結成20周年を迎えることから10月16日好天の大野パークゴルフ場で記念大会を開催しました。

当日は避難訓練を行ってからの参加者もありました、また、日頃会員と共にプレーを楽しんでいる小久慈以外からの参加者も含め54名が出場しました。

試合は14の組に分かれ4コースでプレー、選手達は昨年購入したおそろいの赤いジャンパーを着てプレー開始、ナイスプレーに思わずガッツポーズや歓声も聞こえ、長内町や山形町からの参加もあり交流を深めながら思う存分パークゴルフを楽しみました。

また、地元企業佐幸本店様の協賛も戴き参加者には豪華な賞品や参加賞が用意されて大いに盛り上がった結成20周年記念大会となりました。

同会は、平成15年に15人の会員でスタート、パークゴルフ人気もあり現在37名がパークゴルフを楽しんでいます。また、同会は市民体育大会で毎年優勝争いをする強豪で、今年の市民体パークゴルフ競技で優勝を飾りました。



女子の部 第1位:道合カツ子さん(中)
第2位:元木沢カツさん(長内・左)
第3位:八屋ひろ子さん(右)



プレー開始-注目の第1打



男子の部 第1位:鹿糠辰美さん(中)
第2位:成田晃彦さん(左)
第3位:谷崎功さん(右)